

摂津市立男女共同参画センター・ウィズせつつ

# 男女共同参画川柳 作品集



ウィズせつつでは、日頃の生活の中で、「女だから」「男だから」といった固定観念や慣習に捉われず、家庭や地域、職場、学校などで、男女が対等なパートナーとしてお互いを認め、協力し合うことをテーマにした川柳作品を募集しました。

その結果、平成25年7月1日から10月31日の募集期間に、日本全国から76名、186句のご応募をいただきました。その中より、1次選考を行い、さらに厳正なる審査の結果、最優秀賞1句、優秀賞2句、入賞3句と、市長・議長の選考を加え、入賞作品8句を決定しました。入賞作品と、1次選考に残った入選作品をご紹介します。

## 入賞作品

### 最優秀賞

#### イクメンへ 休める社風 背中押す

石畝 秀高（滋賀県高島市）

堂々育児休暇が取れるそんな会社にはいい風が吹いています。

### 優秀賞

#### こつこつと 家族みんなを 自立させ

三浦 邦子（大阪府交野市）

一人ひとりが自立できるように、こつこつと努力。自分のことは自分で。家事は協力、当番制、かわりばんこ。持ちつ持たれつ… できたらほめ、感謝をし、みんなを一人だちさせるのは、とても大変。でもあきらめない！

### 優秀賞

#### 世の中は 男と女 だけでなし

古谷 邦雄（摂津市千里丘東）

この世の社会は男と女だけでなく、男でもなく女でもない人間が一生懸命生きていることを忘れないでください。

### 入賞

#### 「ハラへった」それならあなたが 作ったら？

林 亜依（摂津市鳥飼野々）

食事を作るのは、女性だけの仕事ではないと思います。

### 入賞

#### お掃除を 私にまかせて 君散歩

竹田 雅次郎（摂津市鶴野）

あなたの方が私より綺麗に掃除出来るとおだてられ、気づけば、いつの間にか掃除担当に。先日、掃除を始めると、じゃまになったらいけないと、妻は上機嫌で散歩に。夫婦円満、家内平和、お掃除、お掃除がんばるぞ！

### 入賞

#### パパとママ 助け合ってる 子が見てる

岡田 孝道（埼玉県久喜市）

「子どもは親の背中を見て育つ」と言われています。家庭において父親と母親がお互い協力し、助け合って日々生活していると子どもたちもそれを普通のこととして育ち、成人してからも男女協力し合う、良き社会が生まれると思います。

### 市長賞

#### 『人』の字は ほほえむ男女の 支えあい

長峯 雄平（東京都足立区）

男だけ、女だけでは立てない。互いの思いやりが大切。

### 議長賞

#### 孫娘 夢はリニアの 司令官

井上 信子（大阪府高石市）

小学生の孫娘、夢は大きく2027年開業の司令官になり指揮をとりたいそうです。

## 入選作品

当たり前 誰が決めたか 聞いてみたい	常山 奈美 (石川県松任市)
言いません「男のくせに」「女なら」	佐々木 恭司 (神奈川県横浜市)
オムツ替え ママに負けない育ジジイ	井上 英一 (大阪府高石市)
親を見て 結婚決めた 二人の子	板垣 光行 (新潟県村上市)
家事をする 父の背を見て 子は育ち	小林 功 (千葉県船橋市)
肩ならべ「主人」「家内」は 死語とする	小田中 準一 (千葉県市川市)
決めつけが 個性と適性 しめつける	石畝 秀高 (滋賀県高島市)
主夫二年 妻の苦楽を 知るゆとり	渡辺 勇三 (奈良県宇陀市)
女子だから その一言を 死語にする	岡田 孝道 (埼玉県久喜市)
「女性初」どこの職場も 死語となり	角森 玲子 (島根県安来市)
好きなのは 男(女)じゃなくて ヒトだから	古賀 由美子 (佐賀県唐津市)
性別で 区別できない 能力は	滝本 なつき (神奈川県大和市)
性別で 制服スカートと 決めないで	堀尾 ゆかり (大阪府泉南郡田尻町)
性別の 壁を無くして 夢が増え	井上 英一 (大阪府高石市)
妻逝って「男だから」の 逃げ道失う	山本 俊之 (奈良県生駒市)
妻と僕 ワークシェアで 家事育児	井上 英一 (大阪府高石市)
注文は わたし大盛り かれは並	中原 修 (大阪府大東市)
当番表 男女隈無く ○がつく	角森 玲子 (島根県安来市)
二馬力の 夫婦両輪 家事育児	小田中 準一 (千葉県市川市)
パパ料理 上達早く 焦るママ	加藤 康史 (北海道苫小牧市)
平等は 掛け声だけの 御偉方	八木 和枝 (愛知県豊川市)
僕やるよ 私やるわの 子に育て	田崎 信 (東京都三鷹市)
メルケルの 器量認める ドイツ人	八木 和枝 (愛知県豊川市)

男女共同参画川柳作品集

発行 平成 26 年 3 月 8 日 (土)

摂津市立男女共同参画センター ウィズせつつ

〒566-0021 摂津市南千里丘 5-35 摂津市立コミュニティプラザ 1 階

TEL : 06-4860-7112 FAX : 06-4860-7113

ホームページ : <http://with-settsu.jp> e-mail : [danjyo@with-settsu.jp](mailto:danjyo@with-settsu.jp)